

市政一般質問発言通告書（会派代表・**個人**）

多治見市議会議長

様



令和 7 年 5 月 30 日

会派名 オールたじみ

6 番議員 氏名 成田 康弘

質問題名	強固な自治組織こそが、快適に暮らせるための基盤 ～良好な地域コミュニティが最強の地域力に～
質問要旨	8 次多治見市総合計画 政策の柱 4 「多様なつながりで、豊かな暮らしを育むまちづくり」の中で、自治組織の活動が持続可能になるよう、また地域住民や各種団体と連携し、地域力活動を支援することを追求しています。 人口減少・核家族化や少子高齢化時代における「自治会」は、地域住民同士のつながりを保つため重要な基盤であることは言うまでもありません。 真に持続可能な地域づくりを目指すため、本市における自治会の役割や在り方、ごみステーションや防犯灯などの共用インフラの管理、自治会加入者減少の中、行政と自治会の連携体制などの観点から現状と対策、今後の支援策や方向性について伺う。
質問項目①	自治会・町内会の重要性や社会的意義について伺う。
質問項目②	自治会加入状況と推移、地域（区）による差異について伺う。
質問項目③	自治会未加入者へのごみステーション ^{の対応} など共用インフラについて伺う。
質問項目④	自治会加入者 ^の 減少 ^の 中、行政（各部課）と自治会の連携体制、連携強化に向けた支援策について伺う。
質問の相手方	市長、環境文化部長